



2018年11月15日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

地域に密着した出前授業を実施

JR東日本大宮支社では2013年度より、持続可能な社会に貢献するため、地域の子どもたちに、「環境問題」や「社会とのつながり」を理解してもらうことを目的として、社員が出向いて授業を行う「出前授業」を行っております。

このたび、当社の環境への取組みをより身近に感じていただけるよう、保育園児向けの出前授業（当社としては初）と、昨年度に引き続き、烏山線の「ACCUM」車両を使用した出前授業を実施します。

1 保育園児と植栽を行う出前授業

(1) 開催日時

2018年11月21日（水）10：30～12：00

(2) 開催場所

- ・ JRさいたま新都心ビル保育園（ココファン・ナーサリーさいたま新都心）の園内
- ・ さいたま新都心駅構内

(3) 対 象

ココファン・ナーサリーさいたま新都心の園児 20名程度（4歳・5歳）

(4) 内 容

- ① JR東日本の環境の取組みに関する授業（クイズ）
- ② 植栽（JRさいたま新都心ビル エントランス）
- ③ さいたま新都心駅設備見学

(5) 講 師

さいたま新都心駅、(株) JR東日本グリーンパートナーズの社員



【小学校での出前授業の様子】

2 「ACCUM」車両を用いた出前授業

(1) 開催日時

2018年11月25日（日）10：30～12：00

(2) 開催場所

J R 烏山線烏山駅構内および「ACCUM」車内

(3) 対 象

那須烏山市内の小学校4年生～6年生および保護者 10組20名程度

(4) 内 容

「ACCUM」車両を用いて、J R 東日本の環境の取組みや設備等を解説

(5) 講 師

宇都宮地区センター、宇都宮運転所、小山車両センターの社員



【昨年度の ACCUM 出前授業の様子】